

北陸圏

北陸経済圏へのご意見や
行事・催し・話題の提供等
すべてのニュース速報は
本社及び各支局へ。

本社
金沢市若草町2-42
TEL076(241)8361
FAX076(243)3916
福井支局
福井市成和1-2105
TEL0776(24)7001
FAX0776(26)2108
富山支局
富山市丸の内2-5-16
TEL076(492)6710
FAX076(492)6590
新潟支局
新潟市中央区東堀通1-343
TEL025(227)1765
FAX025(227)1764

来秋にも品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」の2008年版が2015年版に改定される。2008年版の認証取得企業は、3年以内に2015年版に移行する必要がある。ISOの審査機関であるジェイ・ヴァック(東京都千代田区)は、可能な限り定期審査および更新審査で企業の認証見直しを支援する。「企業に役立つ付加価値の高い審査」を基本理念に掲げる森田允史社長に課題などを伺う。

Front Line 業界の最前線

ISOを経営に役立てて

ジェイ・ヴァック社長
森田 允史氏



もりた・ちかふみ 89年に日本で初めてISO9001の審査業務を開始。02年にジェイ・ヴァックを設立。英国品質協会名誉特別会員。趣味はゴルフ。74歳。

普段の仕事が忙しかったり、費用面などからISOが重荷になり、継続が難しいという声も聞かれるが、「一番の問題は規格の解釈が正しくできていないこと。だから、このほど出された国際的な章からオーバーなことをやり過ぎてしまっている。それでは役に立たない」と注意を促す。

ISOの認証を取得する企業には内部監査員があり、建設業では現場代理人などが担当。この内部監査員が規格の要求事項を分かっているか、チェックが適切かどうかが重要。例えば、内部監査の時期では「会社の状況や重要度を把握した上で、どういった間隔でやるかを定めるべき。最初はいくらも決めておかないでいい」と指摘する。

ISOへの適正な理解を企業に促す一方で、審査機関の審査員の質についても問う。国内の審査員は、大手メーカーを定年退職した高齢者が多く、自己研鑽の研修会もないのが現状だ。「文書や記録ばかり要求する審査員が多い。ISOは文書作りではない。マネジメントシステムを本当に理解し、企業の経営に役立ててほしい」とのような状況を踏まえ、同社は「慌てることはない」。

「付加価値の高い審査」

自社の社員に審査員教育を徹底し、適切なコンサル審査機関を選んでほしいと企業へ訴える。2015年版への改定にあたり、このほど出された国際的な章を森田社長は翻訳。改定に伴う要求事項の主要ポイントとして「組織の内外の状況を決定することにも、リスクとビジネスチャンスをしっかり捉えること」を挙げる。「リーダーシップ」も重要とし、「今までは経営トップが下に任せばかり。トップがしっかり品質方針を立てていかなくてはならない」と強調する。管理方法は、「これまでの紙ベースではなく、電子媒体での記録が可能になるため、大量の文書が不要になるのも大きなポイントだ。」

改定に伴い、認証企業は期限内に2015年版へ移行する必要がある。同社は今後、改定内容の説明会を順次開催する予定。「認証企業は今から少しずつ対応してほしい。従来からジェイ・ヴァックはプロセスを重視したアプローチで適正な審査を行ってきたので、うちのお客さんは改定に対してそんなに慌てることはない」。

管内4会場で順次開催

富山労働局
富山労働局

富山労働局は、6月中旬に富山県内4会場(富山労働局、安全週間に関する説明会を順次開催する。

今年(4月現在)は前年に比べ、労働災害が増加している。この要因として、景気回復を受けた産業活動の活性化に伴う人員不足や業務多忙、事業者の安全に関する認識

このような状況を踏まえ、安全文化を定着させるため、同労働局管内の4労働基準監督署が同説明会を開き、安全週間の取り組みをはじめ、安全管理のあり方や労働災害の防止対策などについて

周知を図る。
4日にアイザック小杉(魚津市宮津)、11日文化ホール(射水市戸に富山市婦中ふれあい館破)、5日にクロフラン(富山市婦中町)で開く。ドおやへセレナホール(小矢部市鷺島)、9日午後2時から。

稲わらが石油代替燃料に

大成建設はこのほど、稲わらに含まれるセルロースにエタノールを製造する技術を開発した。稲わら中に含まれるセルロースを製造する技術を開発した。稲わら中に含まれるセルロースを製造する技術を開発した。稲わら中に含まれるセルロースを製造する技術を開発した。



LED照明の光の質、性能を体感する来場者=金沢流通会館

照明メーカーの大光電機北陸営業所(金沢市、浅井政信所長)は3日、LED照明の2014年新製品発表会を、金沢市閩屋町の金沢流通会館大ホール・パルスで開催した。きょう4日まで、4月に住宅用照明カタログ「Stylish」

Lighting LEF2014-2015、6月に店舗・施設向けLED照明カタログ「LZ-VI」発刊に先立ち、この中から選りすぐりの新商品を発表したもので、発表会は5月21日に東京よりスタートし、金沢は4カ所目、全国で10カ所開催される。

浅井所長は「意匠系の間接照明のバリエーションが一挙に充実し、様々なシーンを演出できるようになった」と自信を見せる通り、住宅用照明では、色温度の明るさを自由に変えることができるLEDダウンライト3兄弟(葉調・温調・段調)や、高級メックなどに「ポイントで商品を選りすぐることができる業界初のビーム角8度のLEDスポットライト、スーパードアや物販店向けには、首を振って棚の上部まで光が届くユニバーサルベースライトなどの注目品

多彩な空間を演出実現

大光電機LED新製品発表会

金沢できょう4日まで

弟(葉調・温調・段調)や、高級メックなどに「ポイントで商品を選りすぐることができる業界初のビーム角8度のLEDスポットライト、スーパードアや物販店向けには、首を振って棚の上部まで光が届くユニバーサルベースライトなどの注目品

手軽に無線LAN実現

来月3日、新技術セミナー (ISICO)

石川県次世代産業育成講座・新技術セミナー「最新無線LANモジュールの電子機器への有効活用」(県産業創出支援機構主催)が7月3日、金沢市の県工業試験場内で開かれる。時間は午後2時から。

PC以外のデジタル家電やスマホなどでは無線LANの搭載が進んでいる。一方で、一般的なモジュールで無線LAN機能を実現する場合、デバイスドライバの作成が必要なほか、アンテナ設計や電波法認証など無線特有の技術や手続きも必要となり、開発には多大なコストや時間がかかる。

今回のセミナーでは、ロームの佐多輝美氏が講師を務め、無線LANモジュールの導入手順など手軽に実現できる技法を解説する。受講料1000円。申し込みは26日まで(同機構)電話076-267-8081へ。

有機EL照明パネル

大成建設は、有機EL照明パネルを使用したオフィス向けデスクライトを三菱重工工業および同村製作所(横浜市)と共同開発した。大成建設技術センター(横浜市)に建設する「ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)実証棟」の執務室で全面的に導入し、眩しさを排除した柔らかい光を広範囲に提供するデスクライトで環境の質と省エネを両立させた新しい室内照明環境を構築する。

この有機EL照明パネルは、三菱重工工業のグループ会社「ルミネテック」がインライン式量産成膜装置で製造している。オフィス等での採用に必要な

出張所など集約

北陸銀行は、高岡南支店に高岡総合市場出張所とほくぎんローンプラザを併設する。高岡南支店は7月3日に発表した。その上で8月25日から同支店の名称を高岡南中央支店に変更する。

3店舗が情報共有や協力を強化し、高岡市南部の中核店舗として一新する。

また、西田地方出張所についても、9月8日から越前町支店内で営業開始となる。

越前町支店は、同行と

トラック運転手が足りない

朝日印刷(富山市大手町)が計画を進める「一番町共同ビル(仮称)」(富山市)の建設に伴い、トラック運転手の確保が課題となっている。同社は、トラック運転手の確保が課題となっている。同社は、トラック運転手の確保が課題となっている。